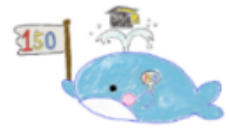


ふしょうっこ日記

令和7年11月21日

創立150周年記念式典・「先輩に学ぶ」4日目



本日は、創立150周年記念式典を行いました。三日月滋賀県知事をはじめ、多くの来賓の方々を招き、厳かな雰囲気での式典でした。挨拶を聞きながら、歴史の重みと私たちがこれからの学校を創っていくことを改めて感じる式典となりました。6年生の児童代表挨拶では、附属小学校のよさ、創立150周年事業で学んだこと、そしてこれから取り組んでいきたいことについて発表しました。堂々と落ち着いて発表する姿に、感銘を受けました。公演の部では、卒業生に声楽の公演をしていただきました。美しい歌声と素晴らしいピアノ伴奏に、会場全体が魅了されました。子供たちも、附属小学校の一員として、自分の好きなことを見つけて、夢を追い求めるとともに、「附属の看板」を背負っていることを胸に、世のため人のために活躍できる人になってほしいと思いました。



そして、午後からは「先輩に学ぶ」4日目。6年ろ組で算数科の授業をしていただきました。まずは、楽しいクイズ。どんどん子供たちの気持ちが引き込まれていきました。そして、本番の「よく考える」学習。並んでいる数字の規則性について、深く考える姿が見られました。学習の終わりには、「そりゃあ、楽しかったよね」と言いながら振り返りを書く姿が見られました。

明日の同窓会で創立150周年記念事業は終わりです。9月に配布しました「創立150周年記念リーフレット」の2次元コードから、写真と動画をご覧いただけるようにしますので、お楽しみに。

